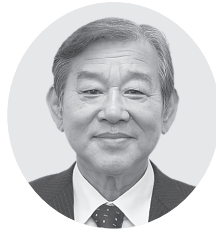


4月9日
大阪府知事選挙

カジノより 命と暮らし最優先へ

大阪府知事選挙が4月9日に投票される。協会
は明るい民主大阪府政をつくる会から立候補した辰
巳孝太郎氏と政策協定を結び医科協会と共同し、保
団連や兵庫県保険医協会の支援も得て3月21日、街
頭宣伝(写真)にも取り組んできた。小澤力理事長
が府知事選に向け改めて支援を呼びかける。



辰巳孝太郎氏の
支援を決定

協会は総会方針であ
る、「①府民のいのちと
健康、生活を守り、地域
医療をよくする、②会員
の権利と経営を守る、③
IRカジノに反対する」
という立場で、明るい民
主大阪府政をつくる会が
推薦した辰巳孝太郎氏と
政策協定を結び、支援を
決定しました。ほかに府
知事選に立候補している
谷口真由美氏は「維新の



14年にわたる維新府政
で、医療・保健制度は、

「歯科保健条例」
も拒否の維新

政策を検証する」のみ
で、具体的な政策が不明
なため支持には至りませ
んでした。

破壊され尽くしました
た。救急医療の最後の砦
である千里、泉州、中河
内、三島の4つの府立救
命センターは、支援廃
止、移管など、維新府政
による切り捨てで、厳し
い運営を余儀なくされて
います(中河内では20
19年に人件費捻出の為
クラウドファンディング
まで行っています)。府
独自の4医療費助成制度
も改悪されました。こ
の間一貫して協会が要請し
てきた「歯科保健条例」
も頑なに拒否して、都道

府県としては、近畿で唯
一、全国でも条例の無い
たった2つの自治体とな
っています。

交付金も僅か

「公共」を
取り戻そう

コロナ対策予算も、大
半は国からの交付金(89
・4%)のみで、府独自
の支出は全体の僅か6・
8%に過ぎません。この
ため府民の苦しみをよそ
に、大阪府の2022年
度決算は331億円もの
赤字となり、景気の悪化
や災害時に使う「財政調
整基金」さえも2019
年の1561億円から2
021年には2037億
円に膨らんでいます。コ
ロナ禍にもかかわらず、
急性期病床を削減し続
け、コロナ死者数は(人
口100万人あたり)9
50・6人と全国平均の
1・6倍、全国ワースト
1となりました。

今こそ大阪府政に「公
共」を取り戻し、医療・
福祉制度を再構築し、府
民の受療権を守ること
が、喫緊の課題です。維
新府政は、さらなる公共
の切り捨てと「カジノI
R」へ膨大な予算を投入
しようとしています。ギ
ャンブル依存症、夢洲の

土壌汚染、軟弱地盤、地
盤沈下など深刻な問題が
山積しています。そもそ
も、自治体がギャンブル
を経済成長の柱にするど
う政策自体が異常で
す。「カジノ」よりも、命
と暮らし最優先の府政
実現のために、先生方の
ご支援をお願いします。

4月9日大阪府知事選挙
たつみコータローさんの
政策チラシ同封しています

大阪 保険医新聞

大阪府歯科保険医協会
発行人 和田武
大阪市浪速区幸町1-2-33
電話(06)6568-7731(代表)
http://osk-hok.org/
●定価・年間10,000円 月1,000円
●1977年5月23日第三種郵便物認可

「フレイル新局面～医科・歯科共有認識でコロナ禍に学ぶ」

開催日程とテーマ決まる

7月9日(日) 午前9時30分～午後5時*
会場 大阪府保険医会館・M&Dホールほか



日常診療経験交流集
のテーマは、「フレイル
新局面」医科・歯科共有
認識でコロナ禍に学ぶ」
をテーマに開催します。
午前は日常診療を交流す
る分科会を、午後はフレ
イルをテーマにシンポジ
ウムを企画しています。
(※終了時刻は調整中)

第9回日常診療経験交流会

歯科、医科両協会は第9回日常診療経験交流集
会を7月9日、大阪府保険医会館で開催すること
を決めた。同交流会副実行委員長の江原豊理事(写
真)が演題発表と当日の参加を呼びかけている。

前回に引き続き、医科
協会と共催で開きます。
演題のテーマはフレイル
に限らず歯科診療や医院
経営に関する工夫など何
でもかまいません。交流
会を通じて、会員同士が

自由に意見を交換する機
会となることを願いま
す。多くの会員の演題を
お待ちしております。

シンポジウムは、フレ
イルがテーマです。コロ
ナ禍で露わになった身体
的、心理的、社会的な生
活機能の障害について医
科、歯科複数の診療科か
ら問題提起の後、フロア
ーとの活発な討論で深め
たいと考えています。ぜ
ひ、ご参加ください。

分科会の演題 応募テーマ

- ①日常診療における工夫や
悩み、トラブル
 - ②明日からの診療に取り入
られるアイデアと経験交
流
 - ③在宅医療
 - ④他職種連携など医科歯科
連携の取り組み
- ※発表時間は20分(質疑
応答含む)
詳細は事務局
(06-6568-7731)まで

「保険証廃止法案は撤回を！」

3月23日国会行動



プラカードを掲げる集会参加者

3月23日、保団連が国会要
請行動を実施。協会から戸井
逸美副理事長と事務局が参加
した。
強硬なやり方
人心離れ
大阪選出国会議員に面談を
要請し、日本共産党の宮本岳
志衆議院議員が面談に応じた。
戸井副理事長から保団連が取
り組んだ会員アンケート結果
を紹介。「保険証廃止」に賛
成はわずか8%、反対は65%
にのぼったと説明があった。
宮本議員は、担当課長以下に
対し「(保険証廃止が)担当
者もうまくいくと思っていな
いのではないかと尋ねると
「個人的には無理だと思っ
た」と職員が応じることなど
を紹介し、国会では放送法の
論議で高市早苗氏の問題発言
が取り上げられており、門外

不出の行政管理文書が表に出
たという点を見ても、「岸田
政権の強硬なやり方に官僚も
含めて人心が離れていって
いる」と語った。
そのほか、自由民主党の松
川るい、柳本顕各参議院議
員、立憲民主党の森山浩行衆
議院議員、日本共産党の山下
芳生参議院議員、れいわ新選
組の大石あきこ参議院議員の
各秘書が要請に応じた。
オン・ザ・スポットで
医療が行き届かない
屋は衆議院議員第二議員会
館会議室で集会が開催され、
全国をウェブで繋ぎ、400
人の参加があったほか現地で
は300人が参加。会場から
溢れるほどの盛況となった。
国会議員からも多数参加があ
った。
山下芳生参議院議員は、
「オンライン資格確認義務化
への対応ができないという理
由で地方の診療所が閉院に迫
り込まれており、医療の行き
届かない地域が出てくる事態
も起る大変な問題だと聞い
ている」と発言した。
高齢者を
困らせないで
各分野からも発言があり、
介護の現場から発言したケア
マネージャーの方は、「ニュー
ースで医療保険証が廃止され
てしまうと流れると、高齢者
は大パニックになった。高齢
者は頑張り顔な先生の先生
の所に通い、顔をつきあわせ
て話をすることで元気になっ
て帰ってくる。そこにデジタ
ルなんかいらぬ。高齢者を
困らせないでほしい」と怒り
を込めた。

労働保険事務組合
ご利用のみ
年度更新書類は
4月17日締切です

日本では1946年4
月10日に女性が初めて参
政権行使した。77年前
だ。参政権はそれぞれの
女性たちが闘って勝ち取
った権利だ。必ず選挙に
行って投票して欲しい。
自分の意思を伝えて欲し
いと、願っている。(Y)

井選挙に行
こう井統一地
方選挙202
3、SNSで